

～ 地域資料と地域文化への誘い ～

異形(いぎょう)の兜と立物(たてもの)

— 戦国武将の遺品を中心として —

講師: 奈良県立万葉文化館参与 宮崎 隆旨 氏

平成26年1月19日(日)

13:30 受付

14:00 開会挨拶 / 講演 / 質疑応答(16:00 終了予定)

於 奈良県立図書情報館 1F 交流ホール

室町時代後期から安土桃山時代になると、従来とは感覚も構造自体も一変した当世兜(とうせいかぶと)が出現します。その特徴は、簡易な鉄板製の内鉢の上に、和紙を重ねた張懸(はりかけ)などで様々な形を造り出す手法が用いられたことです。それによって意のままの造形が簡単にできるので、個性豊かな武将達の格好の自己主張の具として急速に普及していきました。これらは神仏への信仰、被り物、動植物、器財などまさに百花繚乱の様相を呈しています。

今回は、中近世におけるわが国最大の甲冑生産地であった奈良に因んで、いわゆる戦国武将たちの遺品を中心に、こうした異形の兜と立物を紹介します。

【講師略歴】 宮崎隆旨氏

1943年広島県に生まれる。関西大学大学院修士課程終了。1973年奈良県立美術館に勤務(学芸員)、2001年同館館長、2009年から奈良県立万葉文化館参与。博士(文学、関西大学)。主な著書に『戦国変り兜』(角川書店1984年)、『奈良甲冑師の研究』(吉川弘文館2010年)など。

●申込み 住所、氏名、電話番号等明記のうえ、E-Mail、電話またはFAXで下記までお申し込み下さい。

●定員 80名

●申し込み・問い合わせ先

奈良県図書館協会地域資料研究会 事務局

〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地 (奈良県立図書情報館内)

TEL: 0742-34-2111 FAX: 0742-34-2777

E-mail: info@library.pref.nara.jp

●共催 奈良県立図書情報館

どなたでもご参加いただけます。参加は無料です。

